

此方聴衆ノ大部分ハ富田ノ關係者タル海員及會社側社員ナリ  
 之方頗ニ氣勢ヲ著ケタル感アリ 同會者栗田直一ノ関會ノ  
 辭ニ次リ日本海員組合編記米窪海亮ハ本月九日教門郵船  
 盟休至北近ノ日本海員組合ノ態度ト頗ル組合長橋崎猪太郎  
 宣言言ヲ朗讀シタル後日本海員組合ヲ立ケタル所以ハ宣言ニ於テ  
 瞭カナル通り郵船從來ノ暴行等ニ醜ニ爲ナル云々ノ事議  
 一對ニ態度ハ最モ紳士的ナラハカラスト雖モト輕率等  
 動ヲ發シタル所アリ統テ左記紳士ハ交々々々ト郵船會社ニ交  
 迎ニ接ス運航ヲ停廢セシメタル罪吾人海員ニアリトスルニ全  
 クニ及對シテ其ノ罪ハ此ノ原因ヲ作りタル會社側ニ在リト  
 攻訐シタル後斯ノ事議ハ單リ郵船會社ノ問題ニアラス  
 シテ實ニ無産者方側階級ノ重大問題ナク飽迄ニ任勝ヲ  
 期セサルハカラスト咆哮シタルカ年士中紳士聯合會主席青柳  
 善三郎會員栗田宗太郎等ハ天端者何モ平穩ナリトカ  
 富田ノ緊急問題タリシ旨告出後士場良明酒井森本印  
 等擴視リ相害遠動ヲ止メテ之ノ如ク午後十時十分無事  
 別館自レリ重正者年議事等如ク未端在都達也ナリ  
 右又申(血紋等如)

辯士ノ氏名

栗田喜一 米窪滿次 都島次 川島次 鈴木録三 村松新太 佐木新太 竹田貫太 山口清太 奥田惣太 宮崎敬太 青藤善一 高藤秋一 醍醐資一 堤良資 酒井久米太郎